

# 令和5年度 未来への投資予算



ずっと川崎で暮らしていきたい。

そんな未来へ向けた種まきとなる予算の中から、  
皆さんに関心を持ってもらえるものをピックアップしてご紹介します。



## 子どもが健やかに育つために

### 小児医療費助成制度の 拡充

通院助成  
対象年齢 小学6年生まで(現行)  
→ 中学3年生まで

所得制限 撤廃

### 地域の寺子屋を 増やす

寺子屋のある学校 53%(令和4年度)

▼  
全校への設置を目指します

### 学習状況調査の 対象の拡大

対象を小学5年生と中学2年生(4年度)

▼  
小学4年生から中学3年生までに拡大

## 脱炭素社会の実現に向けて

### 電気自動車(EV)用の 充電設備(共同住宅)の設置補助

走行時にCO<sub>2</sub>を排出しないEVの普及は、地球温暖化の抑制や大気環境の改善につながります

### 「地域エネルギー会社」 の設立

市と民間事業者が共同設立し、市内各処理センターでごみを焼却した際に生じる廃棄物発電を活用するなど、再生可能エネルギーの地産地消の実現を目指します。

### プラスチック一括回収 に向けた施設整備

プラスチック製品と容器包装の一括回収の実現に向けて、リサイクル施設の設備改修を行います。

## 安心に暮らす

### JR南武線のホームに ホームドアを設置

令和5年度の設置予定駅  
南武線川崎駅、武蔵中原駅、武蔵新城駅

### 街路樹の維持管理 を強化

維持管理を強化することで、地域の景観が向上し、見通しの良い安全な道路環境を確保します。

### 自主防災組織 の支援

自主防災組織が使用する防災資器材の購入補助を行うことなどを通じて、地域の防災活動を支援し、地域防災力の向上につなげます。

## 市制100周年・全国都市緑化かわさきフェア

100周年の節目の年まであと1年。市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインに向けて、一緒に走り出しましょう。今もこれからも、川崎は「みんなが主役」です。

詳細はP.7をご参照ください。

COLORS  
FUTURE!  
ACTIONS  
KAWASAKI 100th

